



環境報告書

2015年度

INDEX

比良・比叡の山々、そこから注ぐ天神川、日本一の琵琶湖。

まさに山紫水明の地に当社は、立地しています。

私たちは、こうした美しい環境を愛し、自然と地域環境と事業活動の融和を図ることにたゆまぬ努力を傾注しています。

公害防止に万全を期すことは、会社が永遠に存続発展する不可欠の条件です。

当社は、最新の公害防止施設を備え、さらに限られた資源のリサイクル研究と地域と調和のとれた企業を目指して、全社一丸となって日夜精進しています。



1 会社概要と経営方針

2 環境方針

3 組織

4 2015年度 環境目的・目標

5 2015年度 取組状況と実績

6 2015年度 その他の取組と社会貢献活動

1. 会社概要と経営方針

会社概要

会社名 株式会社 暁精工所

所在地 〒520-0243

滋賀県大津市堅田二丁目 1-5

Tel (077) 573-3048

Fax (077) 573-2370

創 立 1949(昭和 24)年 5 月 13 日

資本金 1,500 万円

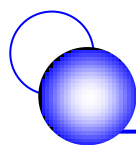
営業品目 電子部品用ガラス、光ファイバー用補強材などの加工



経営方針

1. いたずらに規模のみを追わず堅実経営に徹し企業体質の強化を図り永続的、安定的発展のために努力する。
2. グローバルな視点にたち、常に研鑽を積み 信頼性のある優秀な製品を廉価にて生産することにより顧客の信頼を得るよう努力する。
3. 従業員の能力伸長と活用で、生きがいのある職場をつくり自己実現を目指す。

2. 環境方針



環境憲章

[環境理念]

株式会社暁精工所は、母なる星「地球」上で活動している一員としてその環境保全に貢献する事は最低限の義務であり使命であると認識しています。地域社会・自然と調和し地球環境と共生できる生産活動を可能なことから実施していくことにより、永続的な文明の発展と豊かな社会の実現に寄与します。

[行動指針]

株式会社暁精工所は、環境保全を企業活動の最重要課題の一つととらえ技術的・経済的に可能な範囲で従業員全員の参加のもと行動します。

1. 省エネルギー、廃棄物のミニマム化、リサイクル活動および汚染予防活動を通じて、環境負荷の継続的な低減を図ります。
2. 関連する環境の法規制の遵守はもとより、自らの責任において設定する管理基準を掲げ、その実現に努めます。
3. 環境負荷低減のための目的・目標を定め環境保全推進体制の維持・改善を継続的に展開します。
4. 環境教育を通じて全従業員の意識向上を図るとともに、一人一人が自らの責任をもって環境保全活動を遂行できるよう啓発、支援を行います。

なお、当憲章は、従業員並びに関係会社に周知し、社外の要求に応じて開示します。

以上

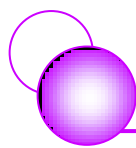
2005.12.15 (第2版)

株式会社 暁精工所

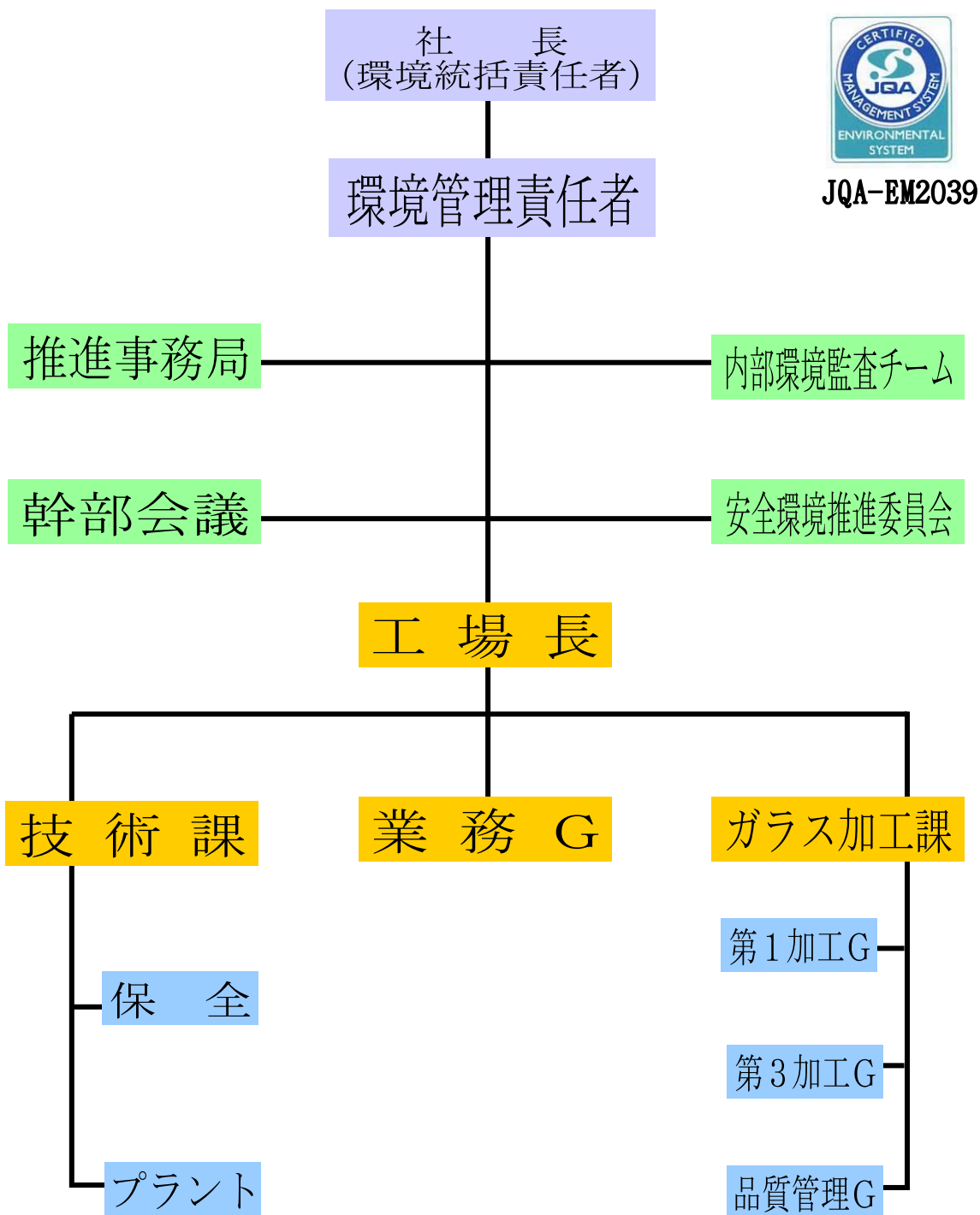
代表取締役 森 雄治郎



3. 組 織



ISO 14001 推進体制図



4. 2015年度 環境目的・目標

昨年度までは、前年度に対しての削減目標を計画していましたが 昨年度下期より生産量が増加しそれに伴い市水・電力・廃液の全ての項目に於いて目標値を超えてしまいました。2015年度は、目標の設定方法の見直しを行いました。

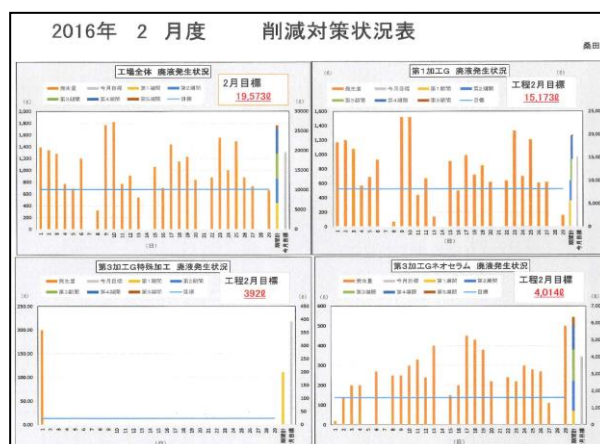
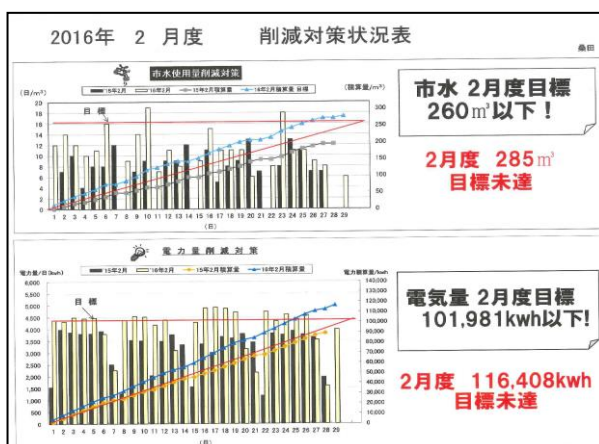
2015年度 目的・目標	結 果
市水使用量の削減 生産量増加に伴い、各月毎に効率を係数化し2%の効率向上を目指す。	目標に対して 110%増加
電気使用量の削減 生産量増加に伴い、各月毎に効率を係数化し5%の効率向上を目指す。	目標に対して 117%増加
廃液の削減 生産量増加に伴い、各月毎に効率を係数化し5%の効率向上を目指す。	目標に対して 120%増加

5. 2015年度 取組状況と実績

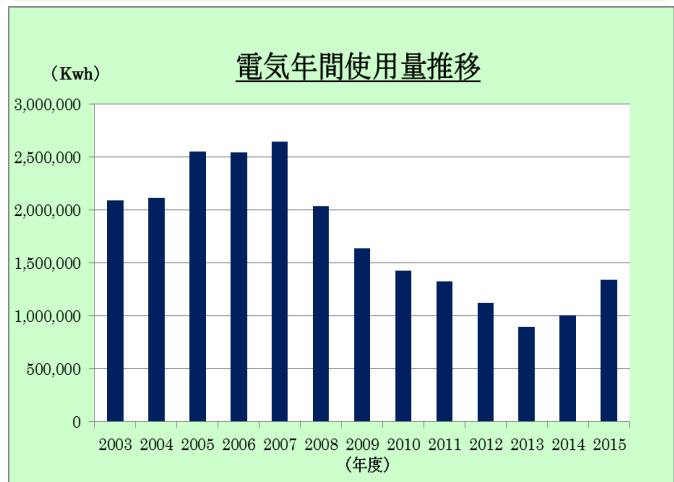
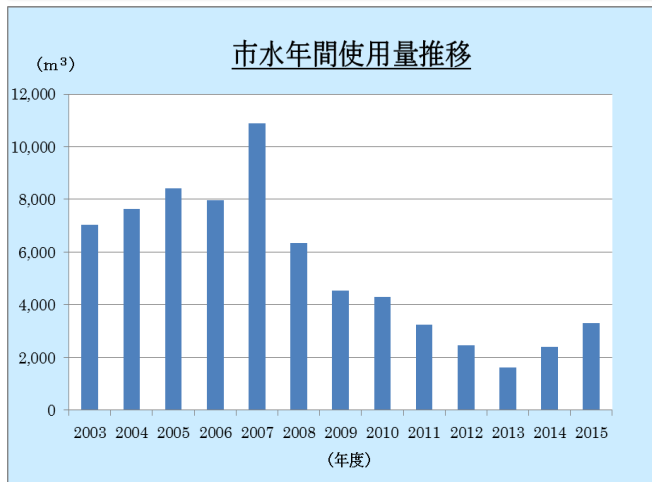
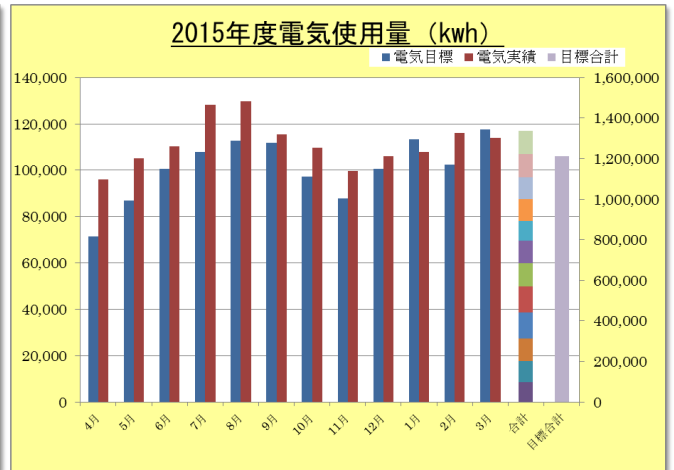
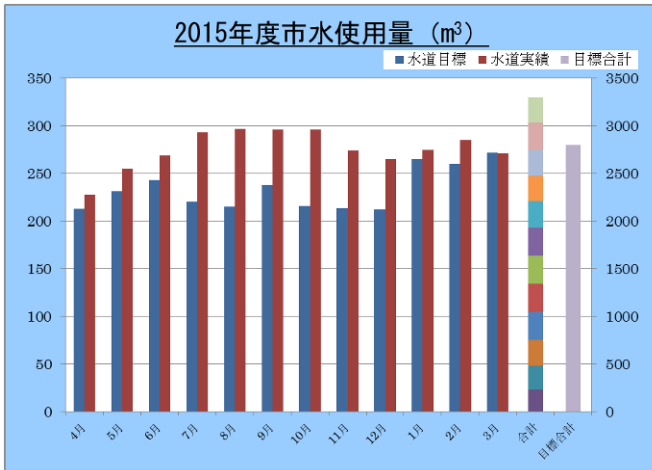
今年度より係数を設定する手法に変更し目標達成に向け活動しました。

下のようなグラフ掲示による「見える化」や会議での進捗状況の報告等を行いましたが 結果的に係数の設定方法等に問題があり 2015年度も目標を達成することができませんでした。

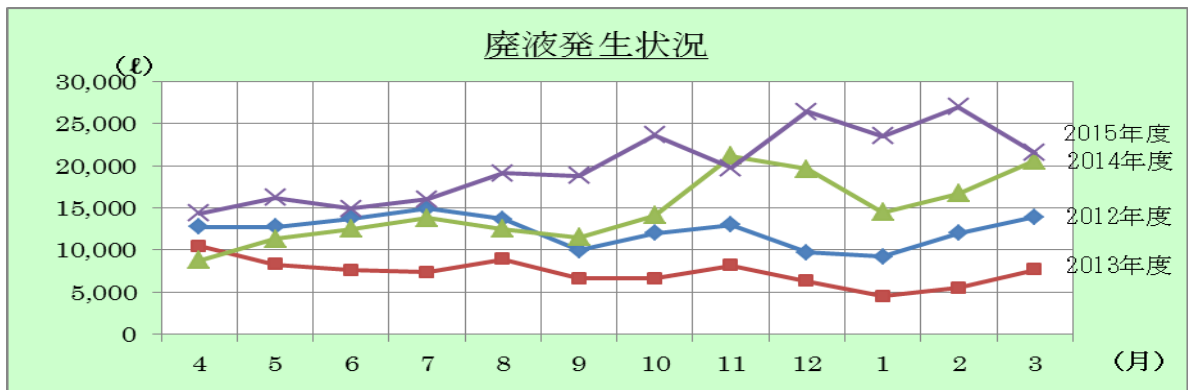
2016年度の目標を設定する際には、今年度の問題点を考慮し設定を行いたいと思います。



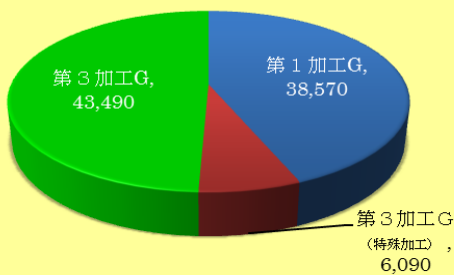
市水と電力の使用状況



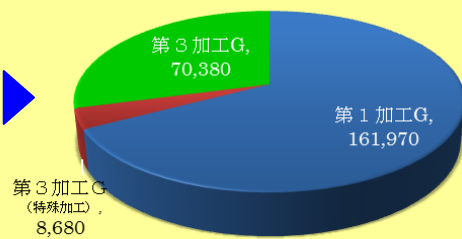
廃液発生状況



2013年度廃液発生量 (ℓ)



2015年度廃液発生量 (ℓ)



6. 2015年度 その他の取組と社会貢献活動

環境負荷低減に向けたその他の取組

(1) 省資源化

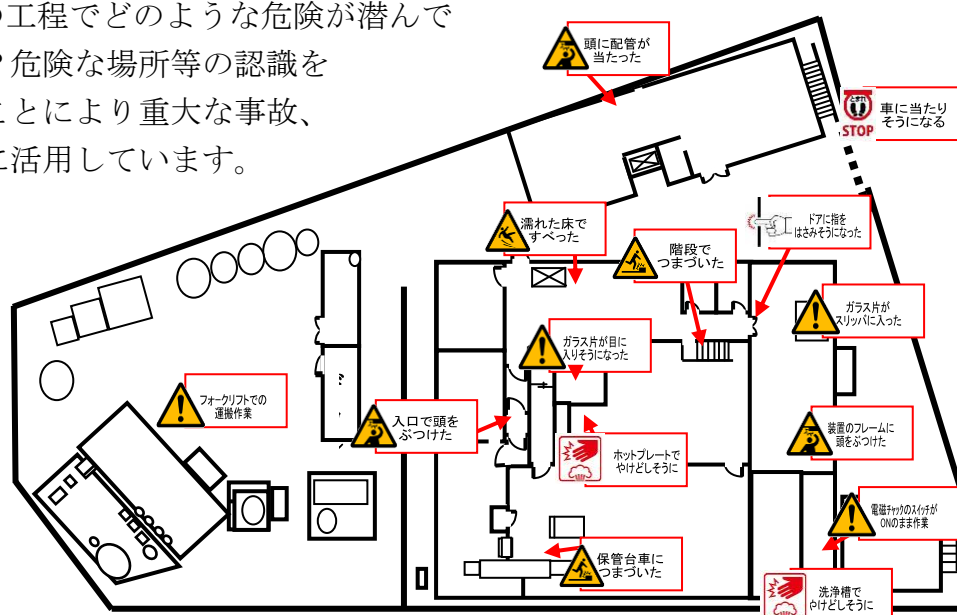
生産量は、増加しているにもかかわらず日々の積み重ねと意識改革により2014年度と比較し4%の削減を行うことができました。



(2) 労働災害防止に向けた取り組み

◆ ヒヤリハットマップの作成

2014年度に提出されたヒヤリハット報告をもとにどの工程でどのような危険が潜んでいるのか？危険な場所等の認識を共有することにより重大な事故、労災防止に活用しています。



◆危険予知訓練の実施

本年度より職場の中に潜む危険について各グループ内でイラストを活用し意見を出し合ったり話し合ったりそこから水平展開し実際に作業してもらいながら考えたりしています。

その結果は、毎月開催される安全環境推進委員会の中で報告しています。

KYT活動		約20kgのガラス粉入りペール缶4ヶを台車に積んで狭くて段差のある出入り口から出ようとしています				チーム行動目標	ワンポイント指差呼称	備考
グループ名	工程 実施日	1R <どんな危険が潜んでいるか>	2R 重要危険 ○印 特に重要 ◎印	3R ◎についての対策	4R 重要約に実施○印			
第1加工工	加工現場	出入り口が狭いので滑り落ちる。 出入り口が狭いので滑り落ちる。 段差があるため、転倒する。 ドアが閉まらないうちに、当たる。 段差を乗り越える時にバランスを崩して転倒する。 重量物を台車に乗せている為台車を右に動かさず出入り口にぶつかる。	◎	段差の所にスロープを設置する。 2人作業で行う 段差のない荷を出し入れる	*	段差の所はスロープを使用して運搬しよう。	スロープを使用しよう ヨシ	
	検査	重量の重い物を乗せた台車で狭い場所を運搬するで出入り口で体をぶつける。 扉を閉めた状態で、電光石火に台車がぶつかり転倒の可能性がある。 後ろ向きで出入り口を出るので、後方の安全確認が不十分で衝突のおそれがある 後ろ向きでの作業の為、段差に気づいて転倒する。	◎	重量物を減らし運搬しやすくする 台車のサイズをかきして通り易くする。 広い出入り口から運搬する。 2人作業にして1人が搬送を行う。 指差呼称を行い注意して運搬する。 後ろ向きで運搬しない。	*	重量を減らして運搬しよう 後方の安全確認をしよう	重量 ヨシ 安全確認 ヨシ	
第3加工工	現場・検査	段差があるの下るときに足が滑る 固定されていないので出ようとした時に引っかけたり足元が落ちる 扉を開けた時、リフトが落ちてきて、ドアを破損する 後ろ向きに運んでいる為通行人に気付かず、ぶつかる 固定していないのでドアの閉まり具合を確認する 狭いので台車が扉を閉めた時に、扉が壊れてケガする	○	後ろ向きに荷物を運ばない 扉を開けてから運搬する ドア扉から出す、低い所から出る	*	運搬するときは扉を開けて確認しよう	左右確認 ヨシ	
	事故事例	後ろ向きで右向きを覗いていないのでわがわが扉に当たってケガ 段差のある所を引出ししている時足で足を打つ ドアの端がギリギリなので引っかけたり転倒する ドアにストッパーが無い為扉で閉まって当たる	○	スロープを設置する 広くて段差のない別のルートを使用する	*	ストッパー側を通る様にしよう	ストッパー側の使用 ヨシ	

約20kgのガラス粉入りペール缶4ヶを台車に積んで狭くて段差のある出入り口から出ようとしています

コンテナがあり台車を斜めにしないと通れない

他の出入り口を利用してみる

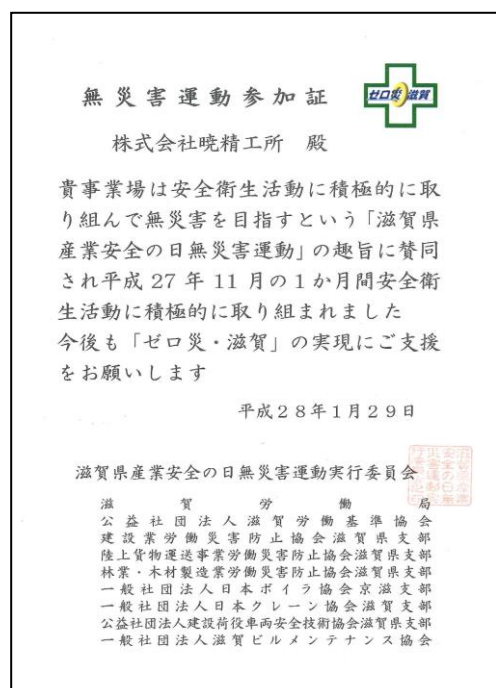
コンテナの向きを90度回転

案に通れるようになった

◆滋賀県産業安全の日

無災害運動への参加

今年度も滋賀県産業安全の日無災害運動に参加し無災害運動参加証をいただきました。



(3) 安全・環境パトロールの実施

各グループより安全環境推進委員を任命し環境管理責任者を中心として毎月1回の割合で社内の整理整頓・環境整備・危険個所の点検・危険物の点検などを行い異常事態の早期発見に努めています。

2016. 3月パトロールフォロー

実施日 2016. 3. 25(金) 13 : 00 ~ 14 : 30
 実施者 (NEG) 田村 (晩) 桑田GL、吉谷
 採りきれぬものを重点に、その他危険個所のパトロール 結果: 下記による

No	指摘先/場所	指摘事項		担当者	対策内容	発見日	担当	対策状況	
		指摘内容	指摘場所					確認日	確認日
1	第1加工 切断	750g真鍮屑のへらも操作時に高い	ベンチと窓/バスケット間で手を挟む	西村	窓/バスケットの高さ場所を移動した	3月25日	第1加工	4月20日 ok	—
2	切断	12号機裏のハイブ線手から水漏れ	漏れた水が広がりに動揺する	西村	ハイブを閉鎖し実施、漏れなし	4/中	技術課	4月20日 ok	—
3	TRSP-RIS	警報した状態でTRSP入口ドアが開く	手を挟む、警報した状態で止まる	—	ドアの故障を100度近く修理した状態で開かない様に修理 する様にNEGに故障修理シェアウイ変更の予定もあり、ドアの修理も改めて実施	—	—	—	—
4	第3加工 事務所	パソコン用ケーブルが保ち機を	歩行音が引っかかり転倒する	—	机前が狭くなったため内してかきあげる	—	—	—	—
5	特殊加工	配線が配線に電線が通さな	ムダ	—	扉前でよりON、OFFを実施する 電気工事で電線の配線の位置を調整に付替え	—	—	—	—
6	会議室の下	床面の塗装が剥がれている	見づらい	—	Sealの3ヶ所を塗り直しを定めて塗装する 運動セメントで段差を修整した後塗装実施	—	—	—	—



(4) 納入業者の協力による環境負荷低減活動

原材料、資材等の納入時のアイドリングストップの呼びかけやトラック積載量の見直しを行い最適な積載量での配送手配を実施することによってトラック台数の削減を進める取り組みを行っています。

(5) その他の取組

活動内容	頻度
安全環境推進委員会	月一回開催
安全教育	必要に応じ随時
交通安全 (シートベルト着用、雨天時の自転車の傘差し運転チェックなど)	年2回
通勤経路等の清掃	一斉清掃等で随時
5S活動	月一回報告
防火避難訓練	年一回



防火避難訓練



天神川遊歩道の清掃活動